

名古屋発、世界へ！国境を越えて生まれたハーモニー

START LINE

trio aimois (トリオ・エモワ)

日本、ドイツ、フランス、異なった国を拠点に活動してきたアーティスト3人が日本に集結。
その才能溢れる trio aimois の待望のデビュー・アルバム！

デビュー・アルバム 『START LINE』 2月26日発売決定！



FLCP-21046-7 (2枚組) 定価 3,500円+税

Disk 1

2つの間奏曲(イベール)
古代のメダル(ゴーベール)
コンツェルティーノ(シュタム)
三重奏曲(クーラウ)
アヴェ・マリア(ピアソラ)

Disk 2

Avenue~それぞれの道~(グノー)
魔法の言葉(金沢あきな)
miracle!!カノン(バッヘルベル)
夏の小さな恋人(金沢あきな)
エリーゼのルーージュ(ベートーヴェン)
目覚めよと呼ぶ声聞こえ(J.S.バッハ)

作・編曲：金沢あきな



三柁沢信(ドラム&パーカッション)

trio aimois(トリオ・エモワ)

2012年に妹尾寛子(フルート)、中瀬梨予(ヴァイオリン)、金沢昭奈(ピアノ)によって結成されたクラシック三重奏グループ。結成時よりメンバーそれぞれが日本・ドイツ・フランスと別々の場所を拠点とする。それぞれの場所で個々の技術に磨きをかけ、毎年夏に集結し、音楽への情熱を共有し合い生まれたエモワ独自のハーモニー。2015年夏、ヴァイオリンの中瀬梨予が拠点を日本に移す。メンバーのうち2人が日本に拠点を置く事で、更なるアンサンブルの高みを目指し、活動の場の拡大をはかる。東海地方を中心に活動を行う中2012年より毎年、宗次ホールのレストランタイムコンサートに出演。2013年には HITOMI ホールにて初リサイタルを行い、好評を得る。新たなジャンルへの試みとして、ドラマー三柁沢信さんを迎え、2014年にライブハウス・ピアチェレにて pop aimois を開催。好評につき2015年に「和カフェ たらそ」にて、pop aimois vol.2 を開催。2016年2月26日にフロレスタン・レーベルよりCD デビュー。デビューアルバム「START LINE」。

trio aimois の由来

aimois(エモワ)は、フランス語の「aimer」という動詞と「trois(3つの、3人の)」という数詞を結んで作られた私達のトリオの呼び名です。aimor には「好む、愛する、大切に思う」の意味があり、私達が共に音楽を作っていくときに一番大切にしていることとぴったり重なります。「こうした方が好き！」「この曲が好き！」「ここをもっと大切に奏でたい！」など…私たちのアンサンブルに対する愛はごく自然なものとして、いつでもどこでも溢れ出ていきます。現在拠点の違う国で音楽を学ぶ3人がずっと変わらずにいつまでも、共に音楽に向き合うときに感じる愛情や喜びを、そして私達の音楽を聴いてくださるお客様との時間を大切にしたい、という思いから aimois は生まれました。